

電流差動方向継電器検査成績書

納入先 _____

検査期日 年 月 日

工事番号 _____

形 式	CRH1-BFC	定 格 電 圧	POL 1 A cont.	定 格 周 波 数	50 Hz
動 作 原 理	誘 導 形		OP 0.1 A cont.	動 作 表 示 器	DC 0.2 A
準 拠 規 格	JEC-174	整 定 範 囲	POL 電流 0.67 A で OP 電流 7 mA		
製 造 番 号		器 具 番 号		相 表 示	
組み合わせ継電器No		上 側	(下 側)	下 側	(上 側)

試験項目・試験結果 温度 _____ °C 湿度 _____ %

試 験 項 目	試 験 内 容	試 験 結 果
構 造 試 験	構造・外観・表示事項及び塗装	
絶 縁 抵 抗 試 験	回路一括・外箱間：10 MΩ以上 (規格値)	
耐 電 圧 試 験	回路一括・外箱間：2.0 kV 60 Hz 1分間	
特 性 試 験	(注) 下記項目の試験を実施する。	

1. 動作値

試験周波数 _____ 基本周波数(50Hz)

要 素	入 力	電 流 方 向	動 作 値 (Δ I)
上 側	I=0.67A	I : (5) → (6), Δ I : (7) → (8)	mA
下 側	θ=Lag 90°	I : (5) → (6), Δ I : (9) → (10)	mA
判 定 基 準		I = 7 mA ± 5%	

2. 動作時間

要 素	入 力	電 流 方 向	動 作 時 間
上 側	I=0.67A Δ I=0 → 10mA	I : (5) → (6), Δ I : (7) → (8)	ms
下 側	θ=Lag 90°	I : (5) → (6), Δ I : (9) → (10)	ms
判 定 基 準		200ms 以内	

3. 不動作確認

要 素	入 力	電 流 方 向	結 果
上 側	I=0.67A×10 Δ I= 7mA×10	I : (5) → (6), Δ I : (7) → (8)	不 動 作
下 側	θ=Lag 90°	I : (5) → (6), Δ I : (9) → (10)	不 動 作

-備 考-

I : 極性電流 (リレー端子(5) → (6))

Δ I : 差 電 流 [リレー端子(7) → (8) or (9) → (10)]

θ : I に対する Δ I の電流

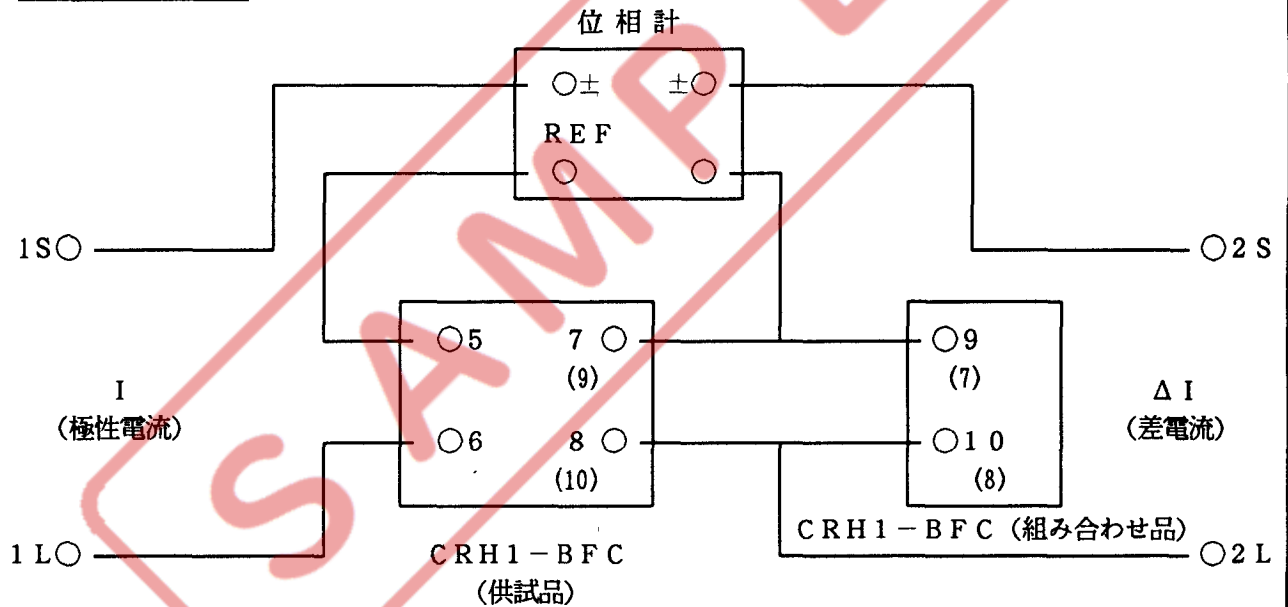
承認	作成

電流差動方向継電器検査成績書

4. 電流特性 及び 位相特性

要素	電流方向	位相	極性電流 (I)		
			0.3 A	0.67 A	1.2 A
上側	I : (5) → (6) Δ I : (7) → (8)	Lag 60°	—		—
		Lag 90°			
		Lag 120°	—		—
下側	I : (5) → (6) Δ I : (9) → (10)	Lag 60°	—		—
		Lag 90°			
		Lag 120°	—		—
判定基準	位相特性	最高感度角 Lag 90° ± 5° 以内			
	電流特性	(参考データ)			

試験回路



(注)

本試験においては、組み合わせ対象の继电器が先行納入した為、同等の继电器と組み合わせて試験を実施した。